

# ザ・ライオンズ タイムズ



ライオンズクラブ国際協会  
335-C 地区機関紙  
No.558



## 《今月の特集》

第64回 地区年次大会

京都市内での初の「支部」設立

ガバナーテーマ

「子供の笑顔は我らの願い  
みんなの笑顔は我らの生命」

アクティビティスローガン

「人々の幸福を願う心」



6

June  
2018



District  
Governor

後藤  
典生

335-C地区ガバナー  
(京都洛陽LC)



稲を育てていた婆さんが田へ行ってみると、雀が一杯たかっていた。それを見た婆さんが「人の田へ 追うてやりたや 村すずめ」と詠んだ。

この婆さんは、ライオンズの婆さんではない。もし、ライオンズの婆さんであるなら、「へ」を「も」にしたはずだ。「人の田も 追うてやりたや 村すずめ」

老後を幸せに過ごすために、仏教では三つの要素が必要といえます。

第一は、お金。あり余るお金は必要ないけれど、必要最小限のお金がないければ幸せにはなれない。

第二は、健康。健康でなければ生活を楽しむことができない。

第三は、友だち。お金があっても、健康であっても、ひとりぼっちであっては楽しくない。共に語り、共に遊べる友だちがいなければ幸せではない。

ライオンズには、もうひとつ大きな要素があると思っています。それは、自分がどんなに幸せでも周りの人が不幸せであれば、少しも幸せになれないということです。

ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区

# 第64回 年次大会

2018年4月28日(土) 於：京都ホテルオークラ

## 大会テーマ 「花を咲かせよう、奉仕という華を」

2018年4月28日(土)、陽光きらめく快晴の中、第64回年次大会が「花を咲かせよう、奉仕という華を」の大会テーマのもと、京都ホテルオークラを会場に賑々しく開催されました。

午前10時より代議員登録が始まる予定でしたが、開場前から大勢の代議員メンバーが集まれ、急遽、登録開始を早めて行われました。定刻10時30分、大会幹事・澤田道男の司会により、大会議長・後藤典生が議長席に着き400席を準備した3階翠雲の間の代議員総会会場はほぼ満席の状態に厳粛な中に熱気あふれる雰囲気になりました。

役員紹介、資格審査報告ののち、選挙が行われました。2018、2019年度の地区ガバナー・エレクトに・南英三(草津LC)、第1副地区ガバナーに・辻村泰善(奈良LC)、第2副地区ガバナーに・松岡勲(京都南LC)、そして2020、2022年度国際理事候補者に・永田賢司(京都洛陽LC)がそれぞれ選任されました。

次に、一般決議事項が1号から25号まで議案として上程され、すべて異議無く承認可決されました。経理決議事項は1号から12号までの議案が上程され、これもすべて承認可決されました。

最後に、地区ガバナー・エレクト、次期第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、そして国際理事候補書のご紹介とそれぞれの挨拶があり、次期年次大会開催地は滋賀県、次期ホストクラブは草津LCとの発表があり大きな拍手で会場が盛り上がりました。



代議員総会



会場風景



受付



## 代議員総会

# 回 年 次 大 会

花を咲かせよう、奉仕という華を」



区 ガバナー：L 辻村泰善 次期第2 副地区ガバナー：L 松岡 勲

暫しの休憩ののち、14時ちょうど、4階大会会場曉雲の間にて、1000名を超える地区内メンバーが集まり、年次大会式典が開会されました。

まずは、オープニングアトラクションとして、祇園甲部芸妓連により「手打ち」が披露されました。江戸時代、歌舞伎役者の芝居小屋乗り込みを、めでたく盛大に迎える儀式を今に伝える「手打ち」は京都の祇園町だけに受け継がれている様式で、ライオンズクラブの年次大会を祝う台詞も盛り込まれ、満場の参加者が艶やかな芸に固唾をのんで鑑賞致しました。

地区ガバナーの開会宣言、点鐘ののち、国歌斉唱、ライオンズヒムの合唱があり、参加者全員で物故ライオンの御霊に黙祷を捧げました。続いて、地区年次大会委員長L畑利和が万感の思いを持って、今日を迎えることが出来たことに対して感謝と歓迎の挨拶をされ、続いてご来賓である先月の選挙で当選されたばかり、就任13日目の西脇隆俊京都府知事、そして門川大作京都市長より祝辞をいただきました。



開会宣言：地区ガバナー L 後藤典生



司会：大会幹事 L 澤田道男 アシスタント：青山佳子



(次年度年次大会PR)：草津LC会長 L 白井幸則



オープニングアトラクション「手打ち」：祇園甲部芸妓連



## 式 典



ライオンズ  
第64回  
大会テーマ「和」



【選挙結果】地区ガバナーエレクト：L南 英三 次期第1副地

ガバナー年次報告は、大スクリーンによる映像上映を交えてこの二年間の成果を振り返り、その後、後藤ガバナーより南地区ガバナーエレクト、辻村次期第1副地区ガバナー、松岡第2副地区ガバナーの紹介があり、後藤ガバナー令嬢の和子様より南地区ガバナーエレクト令室の雅子様へ花束の贈呈がありました。さらに国際理事候補者として選任されたL永田賢司の紹介があり、会場内からは大きな拍手で励ましと応援の気持ち伝わったことと思います。

次期ホストクラブの草津LCの会長L白井幸則と同メンバーが登場し、次年度のキャビネットに絶大なご支援を頂きたい、との挨拶があり湖国滋賀での次期開催に意欲を示されていました。

その後、第30回国際平和ポスターコンテスト、環境保全写真コンテストの優秀作品表彰があり、続いて個人賞「金、銀、銅賞」が表彰され、部門賞、優秀クラブ賞、子ども笑顔賞、特別賞とアワードが続いた後、最後に草津LCに最優秀クラブ賞が贈られました。



来賓祝辞：京都市長 門川大作 様



来賓祝辞：京都府知事 西脇隆俊 様



歓迎挨拶：地区年次大会委員長 L畑 利和



国際理事候補者：L永田賢司



次期ホストクラブ会長挨拶





個人表彰（金賞・銀賞・銅賞）＊金賞：ベストライオン・ベストレオへ贈呈 ＊銀賞：歴代キャビネット幹事・会計へ贈呈 ＊銅賞：リジョン・チェアパーソンへ贈呈



ライオンズクラブ環境保全写真コンテスト表彰



第30回国際平和ポスターコンテスト表彰

その後、第30回国際平和ポスターコンテスト、環境保全写真コンテストの優秀作品表彰があり、続いて個人賞「金、銀、銅賞」が表彰され、部門賞、優秀クラブ賞、子ども笑顔賞、特別賞とアワードが続いた後、最後に草津LCに最優秀クラブ賞が贈られました。



優秀クラブ賞

（京都南LC、京都洛陽LC、京都ときわLC、京都うずら野LC、京都日吉ヶ丘LC、京都チェリーLC、京都紫明LC、京都乙訓LC、京都嵐山LC、京都西の丘LC、京都淀LC、京都鳥羽LC、亀岡LC、舞鶴LC、近江守山LC、日野LC、愛知LC、竜王LC、彦根LC、長浜LC、奈良LC）



最優秀賞（草津LC）



特別賞（京都東LC、京都堀川LC、大和郡山LC）



子ども笑顔賞（京都桃山LC、宮津LC）



ホストクラブ会長謝辞  
京都洛陽LC会長:L安藤秀夫



草津レオクラブ会長挨拶  
草津レオクラブ会長:Leo小澤行央



レオクラブ現況報告  
レオ335-C地区会長:Leo針田大輝





花束贈呈



オープニング

熱気冷めやらぬ同会場にて、  
17時30分より懇親パーティが約  
450名のメンバーが参加し開  
催されました。

伝統文化を重んじる、京都洛  
陽の伝統に則り、オープニングは  
先斗町の芸妓二人による鼓と横  
笛による演奏で厳粛な開会を演  
出し、続けて京都ホテルオーク  
ラの贅を托した料理に出席した  
メンバーには大変満足して頂いた  
ことと思います。

かくして、第64回年次大会は  
丸一日の日程を滞りなく無事成  
功裏に終えることが出来ました。  
参加して頂いたメンバーには、心  
に残る有意義な大会であったこと  
と信じてやみません。

地区キャビネット運営委員  
浅沼光晴



# 懇親会

# 咲乙姫会 支部

さ お と め か い

## 結成承認式



2018年2月22日(木)リーガロイヤルホテル京都「ルボワの間」において、「京都乙訓ライオンズクラブ咲乙姫会支部」の結成承認式を行いました。

335-C地区ガバナーを始め、FWT正副委員長・親子・ブラザー各クラブ会長他、多くのライオンご臨席のもと無事承認式を終える事ができました事、この場をお借りしあらためて御礼申し上げます。

京都乙訓ライオンズクラブは1963年3月に結成以来55年を迎え、新たな100年という節目にと歩み出しているところでございます。前年度より100年長期ビジョンという委員会を設け今後のクラブのあり方を模索して参りました結果、組織活動発展には元来女性参加が不可欠との結論にも関わらず、現状は女性会員ゼロでした。

昨年の初め頃ある巡り合わせから、ひとつのプランが提起されました。この支部を作ると言う発想、しかも女性だけの会にする、そこには私達が今までに持ち合わせていない感性や自由な発想のもとで支部運営が展開される。応援する親クラブメンバー、発想する支部メンバー、全員が互いに刺激を与え活性化出来る。この絆が途切れることなく重なり合い紡いだ糸で、今後の会員増強にとって最大の原動力となる。こんな主旨の提案でクラブ支部設立の方法を模索しております。

偶然、時機を逸せず昨年11月1日に地区FWTセミナー「クラブ支部設立実現のために」のセミナーがあり、私達の計画を強力に後押しして下さいました事がとても幸運だったと感謝しています。

当初はなんとか5人集まればと思っておりましたが、メンバーやし、そして以前しだった方々にお声掛けさせて頂いたところ、なんと総勢14人もの参加でスタート出来る運びとなりました。

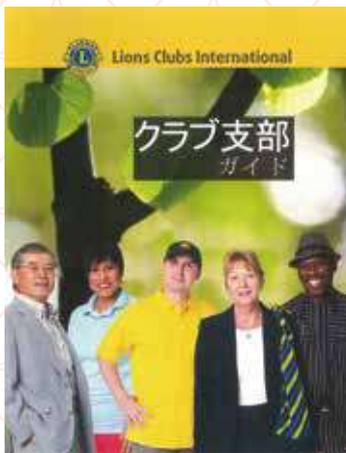
これもひとえにライオンズクラブの皆様お一人おひとりが信頼し合い、日頃より強い絆で結ばれている証だとあらためて実感している次第です。これからも皆が手に手を取り合っ、大きな輪となり一致団結してクラブ運営、支部運営はもとより地域社会の発展と奉仕に務めて参ります。

さて、ここからは咲乙姫会支部役員の方に、これからの活動



方針等を語っていただきましたものを掲載いたします。  
 この度は咲乙姫会(さおとめかい)支部結成にあたり関係各位の皆様方には大変お世話になり感謝しています。私たちの活動は、この乙訓の姫(女性)たちの元気な笑顔が、花咲き繁がってゆく会に成ることを目指しております。「サ・オ・ト・メ」の原義は「田の神祭り」の中心となる特定の女性のごことで、古来より日本農耕民族の家徴といえる田植えには欠かせない女性達でした。早乙女が豊作を祈願するというこの時代、まさに女性が主役だったわけですね。  
 私達14名は家族や近親者が親クラブ関係者であり、日頃からメンバーの減少や既存会員の高齢化には従来通りの手法だけでは会員増強をしてゆくには限界があるとの悩みをお聞きしていましたので、ここはひとつ私たち女性「サ・オ・ト・メ」のパワーを、微力ながらも発揮してまいりたいと決意して集結した次第です。  
 まずはメンバー間の絆を更に深めて行くことに取り組み、徐々に今までライオンズとは全く無縁であった女性のご参加を呼びかけながら、地域社会の発展と社会奉仕に努めて行く所存です。  
 私達にもできる身近なコミュニケーション活動を重ね、地域社会における女性ライオンの役割を研鑽して行こうと考えます。皆様先達ライオンにおかれましては今後とも御指導御鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます、私たち咲乙姫会支部全メンバーからのご挨拶とさせていただきます。

京都乙訓LC支部連絡員 小西 章



クラブ支部ガイドは国際本部ホームページより入手可能です。



# GST・アラート(緊急援助)セミナー

2018年2月9日 リーガロイヤルホテル京都

2018年2月9日(金)にリーガロイヤルホテル京都に於いて地区ガバナール後藤典生をはじめ地区キャビネット役員ならびに地区内クラブより会長・幹事・会員各位さらにはオブザーバー参加として335複合地区より335IA地区第1副地区ガバナール堀清隆他3名の会員も含め、総勢90名を超える出席をいただき、GST・アラート(緊急援助)セミナーが開催されました。2回目となる今回は、講演後にグループディスカッションとグループ発表の時間を設け、会員各位がアラートへの認識をお互いに高め合える参加型セミナーを企画しました。

セミナーは、アラート(緊急援助)副委員長 梶谷誠による司会の元、GST・アラート(緊急援助)委員長 針田一朗の開会挨拶に引き続き、同副委員長 楠本高義により講師ならびに出席者の紹介が行われた後、地区ガバナール後藤典生ならびに地区GSTコーディネーターL森井士朗より、「GSTとアラート活動の意義を理解し、誰もがライオンズクラブを身近に感じられる事業を実践できるように、本日はしっかりと学んで自クラブへ持ちかえていただきたい」と挨拶がありました。続いて、三名の講師によりライオンズができる災害支援活動ならびにGSTへの取組みに関するテーマで講演が行われた。

まず始めは、335複合地区アラート委員長のL坂本恵市による『素早い災害支援活動とは』をテーマに基調講演が行われた。その中でL坂本は、「是非とも各クラブはアラート委員会の設置と緊急災害支援準備金確保を実践していただき、さらには地元社会福祉協議会とのネットワーク構築に努めてください」とお話しされた。最後に流されたアラート活動の紹介DVDは、非常に分かりやすい内容で参加者も熱心に見られていたのが印象的だ

した。続いて、明石魚住LCのL橋本維久夫による『災害時にライオンズクラブは何ができるか』をテーマに講演が行われた。その中でL橋本は、自身の20年以上に渡る災害支援活動経験をスライドも交えながらお話しされた。最後に述べられた「ライオンズ会員なら誰もが、『災害発生時に何かできることはないか』と感じる気持ちを持ってほしい。この気持ちを大切にしかも実践に結び付けてほしい」との言葉は印象的でした。

最後は、335複合地区GSTコーディネーターのL団英男による『GST(グローバル奉仕チーム)について』をテーマに講演が行われた。その中でL団は、参加者の気分転換を図る頭の体操クイズも交えながら、GSTにおける5つのコア事業とレオ(青少年)事業について分かりやすく説明された。そして、「次年度から各クラブでどれか一つからでも構わないので積極的に取り組んでいただきたい」と要望されました。

休憩を挟んでから、テーブル毎に講演の内容を踏まえ各自の感想や意見交換をメインにグループディスカッションを実施していただきました。短い時間でしたが、各テーブルとも活発な討議で盛り上がり、会場全体から熱気が溢れるほどでした。その後の発表も各グループから貴重なご意見を述べていただき、参加者全員のアラートに対する認識が一気に高まったことを実感しました。

最後に、地区第1副地区ガバナール南英三より本日の講演ならびに来期のGST・アラート活動への取り組み決意を力強く表明いただきました。地区運営委員長L村上大輔の開会挨拶にて、セミナーは盛会裏に終了しました。

地区アラート(緊急援助)委員長 針田一朗





## 第3回キャビネット会議

2018年3月9日 リーガロイヤルホテル京都

今期のキャビネットも3分の2を経過し、年次大会の概要もかたまってくる時期となりました。長い冬を経て、漸く春めいてきた3月9日、リーガロイヤルホテル京都の朱雀の間にて第3回キャビネット会議が開催されました。

地区キャビネット幹事・澤田道男の司会により、61名中58名の出席を得て会議成立が宣言された後、去る1月2日に惜しくもご逝去なされた名誉顧問・元地区ガバナー故し篠原實のご冥福を祈り出席者全員で黙祷を捧げました。

地区ガバナー・後藤典生の開会ゴングの後、挨拶の中で、メンバーに対しご多忙の中、出席して頂いた御礼と、「足を洗う」という言葉があるが仏教的には心身を清めた後、祇園精舎に上がることを意味する。ライオンズクラブに入会し奉仕活動を行うことは心身を清めて足を洗うに等しい。との蘊蓄のあるお言葉を頂きました。

その後、前ガバナー・神崎守から、自身は未だ足を洗う境地に至っていないが、人間はケジメをつけるのが大事だ。後藤ガバナーは大変頑張っておられるので各位の益々の支援をお願いしたいとお話を伺いました。

報告事項の中で、7R2Zの彦根みずほLCの解散願いにに対し、年度未までに出向いて、少人数でも継続されるよう

説得したいとのことでした。

また、「ごどもと楽しむおでかけマップ」の広告枠に空きがあるので是非応じていただきたいとの要望がありました。

また、2020～2022年度国際理事候補者として、永田賢司を来る年次大会で信任して頂きたいとの要望がありました。

審議事項は、会計中間報告が地区会計・小西秀樹より資料に基づいた説明があり、地区監査委員・森瀬正博より監査の結果、公正的確な処理がなされているとの報告がありました。

次に、次期第2副地区ガバナー候補者として・松岡勲を推薦したいとの説明がありました。

さらに、第64回地区年次大会代議員総会要項について資料の説明がありました。審議事項は全て異議無く無事可決承認されました。

第1地区ガバナー・南英三の閉会の挨拶に続き、後藤ガバナーが閉会ゴングにて会議が終了しました。

いよいよ佳境になってきた今期キャビネットに対し、引き続き会員諸兄弟のご支援の元、運営に努めて参りたいと存じます。

地区キャビネット運営委員 浅沼光晴



# — 審査結果報告 —

## 外部向け P R コンテストの実施について

～※地域社会に向けたライオンズクラブの P R ※～

標題のコンクールの地区審査が2月2日(委員会審査)、16日(ガバナー審査)に開催されました。6クラブより、ご応募をいただき、厳正な審査の結果、3月6日の複合地区審査に1クラブを提出いたしました。その結果を下記にご報告申し上げます。

素晴らしいアクティビティを目にすることが出来たことに感謝申し上げ、ご参加いただきましたクラブ様に、重ねて御礼申し上げる次第です。

### 最優秀賞 (4クラブ)

\*複合地区議事録より

|          |       |                             |
|----------|-------|-----------------------------|
| 335-A 地区 | 洲本 LC | 城下町案内看板の寄贈                  |
| 335-B 地区 | 箕面 LC | 熊本復興支援物産展開催                 |
| 335-C 地区 | 宮津 LC | 少年少女野球大会並びに糸井嘉男選手による野球教室の開催 |
| 335-D 地区 | (未定)  | (未定)                        |

宮津ライオンズクラブ結成55周年記念事業 糸井嘉男少年少女野球教室



## 第2回新入会員オリエンテーション

2018年3月27日 リーガロイヤルホテル京都

2018年3月27日(火)午後3時よりリーガロイヤルホテル京都にて第2回新入会員オリエンテーションを開催致しました。(第1回目は昨年11月6日に開催)

地区ガバナー・後藤典生と名誉顧問・元地区ガバナー、地区GLTコーディネーター・杉山修の御挨拶に続いて、335複合地区GLTコーディネーター・川野浩史の体験に基づくライオンズの奉仕の原点を「夢と情熱」をテーマにパワーポイントを使ってご講演して頂きました。休憩の後、映画監督・中島貞夫様による日本映画史について、また1本の映画を作るのに必要な50名を超すスタッフを目指す方向をひとつにまとめる監督としてのリーダーシップについて興味深く拝聴致しました。

最後に第1副地区ガバナー・南英三の閉会挨拶で終了致しました。ご協力下さいました関係者の皆様に感謝し、御礼申し上げます。

地区指導力育成 (GLT) 委員長 西村 榮





# 満開の桜と宇治茶の里で植樹を

2018年4月9日

見学 宇治田原 湯屋谷会館

植樹 宇治田原町西ノ山集団茶園展望施設

4月9日(月)、335-C地区環境保全セミナー及び植樹アクティビティを地区(3府県)が交差する山城地区で行いました。

当日は、前日の雨の影響を受け少し怪しい天気でしたが、130人の参加者はJR京都駅・大津駅・奈良駅より出発し、現地集合グループとセミナー会場の「宇治茶会館」で合流しました。

地区ガバナー(後藤典生の挨拶に始まり、茶業研究所・所長澤崎肇(「宇治茶の歴史・特徴」・主任研究員岡留和伸(「環境にやさしいお茶生産の取り組み」)両氏の講演を楽しく聞かせて頂いた後、全員バスにて移動し、宇治川畔で昼食をとり、宇治田原町湯屋谷地区を見学後、15時に西ノ山展望施設へと集合しました。

前日に京都グリーンレオクラブが植樹をした会場にて、地区を挙げての環境保全アクティビティとして、後藤ガバナーより総本数52本の桜と紅葉を宇治田原町(西谷信夫町長に寄贈し、西谷町長及び地区役員(後藤地区ガバナー・南第一副地区ガバナー・辻村第二副地区ガバナー・杉山元地区ガバナー・澤田地区キャビネット幹事)に続いて、参加者全員で植樹を行いました。今期、地区環境保全委員会では、多くのライオンが地区のアクティビティに参加し、ライオンズの「ウィサーブ」を行って、環境問題について少しでも実行し考えて頂ければと思います、今回のアクティビティを企画いたしました。

多数のご参加、また、多くの地元ボランティアの協力をえて無事終了したことは、委員会として大いに感謝しております。ありがとうございました。

地区環境保全委員長 松原公太郎



## 第34回アイバンクシンポジウム開催



平成30年2月4日(日)コープイン京都に於いて第34回アイバンクシンポジウムが開催された。京都大学大学院医学研究科眼科学・辻川明孝教授による「加齢黄斑変性—予防と最新の治療—」の講演があり、一般参加者・ライオンズクラブメンバー他200名以上のご参加をいただきました。

### 啓発活動

※アイバンク献眼登録・啓発活動・募金活動を行いました。



「河辺いき物の森」親子写生大会(八日市LC)



桃山語り部の道・桜まつり(京都桃山LC)



堀川 桜まつり(京都堀川LC)



第20回手話劇コンクール京都大会(京都賀茂LC)

※多額の支援金を有難うございました。(2018.1.1~2018.4.25) (敬称略)

| (クラブ) |         |
|-------|---------|
| 京都南   | 11,895  |
| 京都南   | 200,000 |
| 京都桃山  | 200,000 |
| 京都紫明  | 50,000  |
| 京都洛陽  | 30,000  |
| 京都南   | 14,500  |
| 京都淀   | 20,000  |
| 草津    | 46,500  |
| 橿原    | 20,000  |
| 合計    | 592,895 |

| (眼科募金)  |        |
|---------|--------|
| 富井眼科診療所 | 39,629 |
| 佐野眼科診療所 | 14,332 |
| 合計      | 53,961 |

| (啓発活動募金および献眼登録者数) |              |
|-------------------|--------------|
| アイバンクシンポジウム       | 47,165       |
| ふれeyeブラインドマラソン    | 6,000        |
| 親子写生大会            | 29,972       |
| 桃山桜まつり            | (3名) 26,780  |
| 堀川桜まつり            | 15,503       |
| 手話劇コンクール大会        | 32,100       |
| 合計                | (3名) 157,520 |

# クラブ便り

咲乙姫会(さおとめかい)支部「結成承認式」

京都乙訓ライオンズクラブ クラブ支部連絡員 小西 章



2018年2月22日(木)リーガロイヤルホテル京都「ルボワの間」において、「京都乙訓ライオンズクラブ 咲乙姫会支部」の結成承認式を行いました。

3355C地区ガバナーを始め、F.W.T正副委員長・親子・ブラザー各クラブ会長他、多くのライオンご臨席のもと無事承認式を終える事ができました事、この場をお借りしあらためて御礼申し上げます次第です。

京都乙訓ライオンズクラブは1963年3月に結成以来55年を迎え、新たな100年という節目へ歩み出したところでございます。前年度より100年長期ビジョンという委員会を設け今後のクラブのあり方を模索して参りました結果、組織活動発展には元来女性参加が不可欠との結論にも関わらず、女性会員ゼロが現状でした。

昨年の初め頃ある巡り合わせから、ひとつのプランが提起されました。この支部を作ると言う発想、しかも女性だけの会にする、そこには私達が今までに持ち合わせるでない感性や自由な発想のもとで支部運営が展開される。応援する親クラブメンバー、発想する支部メンバー、全員が互いに刺激を与え活性化出来る。この絆が途切れることなく重なり合い紡いだ糸で、今後の会員増強にとって最大の原動力となる。こんな主旨の提案でクラブ支部設立の方法を模索しておりました。偶然、時機を逸せず昨年11月1日に地区F.W.Tセミナー「クラブ支部設立実現のために」のセミナーがあり、私達の計画を強力に後押しして下さいました事がとても幸運だったと感謝しています。

当初はなんとか5人集まればと思っておりましたが、メンバーやLL、そして以前LLだった方々にお声掛けさせて頂いたところ、なんと総勢14人の参加でスタート出来る運びとなりました。これもひとえにライオンズクラブの皆様お一人おひとりが信頼し合い、日頃より強い絆で結ばれている証だとあらためて実感している次第です。これからも皆が手に手を取り合っ、大きな輪となり一致団結してクラブ運営、支部運営はもとより地域社会の発展と奉仕に務めて参ります。



## 車いすハンドボール大会

京都日吉ヶ丘ライオンズクラブ 広報情報委員長 堀井真有美

「一緒に頑張ってこれがチームワーク！」

2017年11月26日(日) 例会9時〜 大会9時30分〜  
於：京都障害者スポーツセンター

京都日吉ヶ丘ライオンズクラブに入会して三度目の車いすハンドボール大会に出場させて頂きました。  
一年目は車椅子に乗る事なく、応援だけでしたが、初めて見る素早い動きにビックリしたことを覚えています。もちろん競技を見るのも初めてだったと思いますが、私が知っていた車いすとは全く違うスピード感でした。その時は私の応援が良かったのか、我がク



ラブが勝利したのです。聞くところ、永く参加して勝ったのは初めてとか・・・私の夫が選手として参加、一生懸命に戦っておりましたが、次の日、両腕が筋肉痛で嘔いておりました。二年目は私も選手として参加いたしました。実際試合前にも練習させて頂いたのですが、思うように動くことが出来ず、また、必死になりすぎてルール違反ばかりしてしまい、相手チームのボールになること数回・・・戦略的にも相手チームの女の子をマークしようとするのですが、クルッと回る方向転換に全く付いていけず、惨敗・・・試合には負けましたが、普段生活の中でエキサイトする事などないので、終わった後は、久しく感じた事がなく忘れていた遠い昔の感覚が蘇ったのです。とても清々しい気持ちでした。  
そして今年三度目の参加となりました。三年前より参加チームが少し減っているように思いましたが、障害者と健常者とのこんな素敵な交流をもっと知って貰える事が出来ればと考えるようになりました。今年も試合の最後に中央に並んでお互いを讃えあうのですが、相手チームの方から、車いすから身体を乗り出して握手を求められました。とても感動しました。いくつになっても感動したり、学ぶ事があるのだなあと改めて思いました。  
来年もまた参加させて頂く事を楽しみにしております。  
いい一日をありがとうございました。

## 第20回KJ杯争奪中学生サッカー大会

京都市立長岡第三中学校

去る2018年1月27日(土)・28日(日)に「第20回KJ杯争奪中学生サッカー大会」を参加選手・来賓・京都城南L.Cメンバー総勢約450名で開催致しました。  
今では、新春を飾る大会として、すっかり地域に定着した本大会も今年は、



第20回目の記念大会として開催されました。

お陰様で両日とも、寒さの中にも時折日差しがあるお天気に恵まれ、参加16チーム(12中学校+4ジュニアユースチーム)の熱戦が繰り広げられました。初日の開会式には一般来賓はじめライオンズクラブ関係者25名の多数の来賓のご臨席のもと、木津南中学校サッカー部主将 川崎颯太君の力強い選手宣誓で開会致しました。

今回は20回大会を記念して2日目の準決勝・決勝と表彰式は選手たちの憧れの西京極サンガスタジアムで開催いたしました。ボールを一心に追う輝いた選手たちの目、日ごろの練習の成果を発揮すべく必死に掛け巡る選手たちの姿からメンバー一同感動と力を頂きました。地域の青少年健全育成の一環として取り組んだ本大会も実りある大会で、いつの日かこの選手の中からJリーグのメンバーとして活躍する選手が出てくれる事を期待して改めて「We Serve」の意義を実感致しました。

この大会にご協力頂きました宇治サッカー協会、宇治市中学校体育連盟他関係各位に心から厚く御礼申し上げます。尚、成績結果は次の通りです。

### 【成績結果】

- ・優勝：加茂F.C
  - ・準優勝：宇治F.Cジュニア
  - ・三位：京都市立桂中学校
  - ・三位：長岡京市立長岡第三中学校
- サッカー担当委員長 後野政雄

## 青少年健全育成「書初め展」小・中学生と地域住民のふれあい

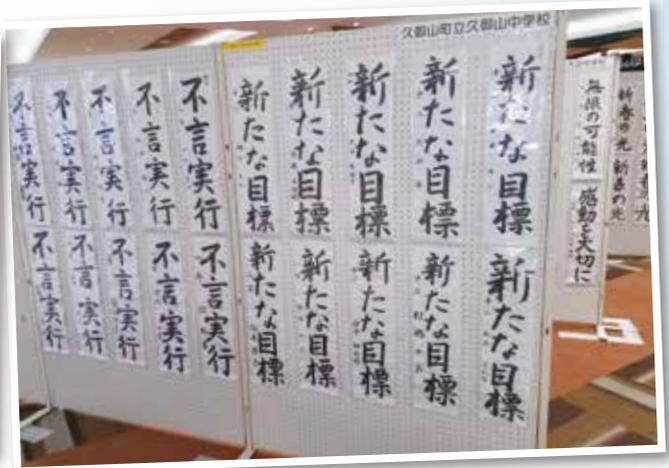
### 京都淀ライオンズクラブ 小野 靖



平成30年1月1日、2日迄の10日間、イオンモール久御山店「憩いの広場」で「第1回書初め展」を開催しました。近隣小学校6校の4年～6年生と、中学校3校の1年～3年生に思い思いの文字を書いて頂き、270点を展示致しました。初日は午前11時より開会式と表彰式を行い、午後1時30分と翌日の2日間、エコ袋に文字を書いて記念に持って帰って頂く書道の実演イベントも行いました。早速喜んで筆を取る子や、恥ずかしそうにしていた子も指導の先生に教わると笑顔で夢中になっていました。

2日間を通して実演イベントには230名参加して頂き、また、沢山の方に「書初め展」を見て頂きました。来年も続けて欲しいというお声を頂き、大成功の裡に終えることができました。

これからも、書道を通して子供達や地域住民の方々と交流でき、また、書道という文化がより一層人々に親しんで頂ければ幸いです。



## 若年層への献血啓発セミナー

### 長浜ライオンズクラブ 広報委員長 伊藤文雄



平成30年1月18日と2月3日、滋賀県立長浜北高校と長浜市立南小学校に於いて、長浜ライオンズクラブのメンバーが生徒、児童、先生、保護者に献血の大切さを呼びかけました。

昨今、若い方の献血離れが深刻な状況となっており、将来献血の安定供給に支障をきたす恐れがあるといわれております。そこで会長方針でもある若年層への啓発活動の一環として、血液センター職員がクイズやDVD上映を通して血液のできる仕組みなど解説していただきました。



## 繋がり! 39(ありがとう)40周年に向けて

竜王ライオンズクラブ PR情報委員長 L澤井好三

竜王ライオンズクラブ38名は、中嶋久司会長をはじめ40周年事業に向けて繋がり! 39(サンキュー)ありがとうをスローガンに、今年は竜王町雪野山史跡広場 妹背の里に11月12日会員一丸となって8万個のイルミネーションを桜の樹木や公園散策広場に設置しました。



尚当日は竜王町商工会青年部、竜王町青年団の有志の方々もご協力頂き、和気あいあいの中取り付ける事が出来ました。またこの事業のコミュニケーションによって会員が増え、また入会予定者もあります。

12月2日点灯式は、地域の皆様多数ご参加頂き、公園広場に色鮮やかなイルミネーションが点灯されると、夕闇に光り輝く電飾に会場一同 拍手と歓声に包まれました。

我が竜王ライオンズクラブは次年度40周年に向けて、小さくても光輝き、地域に貢献し、奉仕活動を努めたいと思います。

## 子どもたちの支援に

奈良西ライオンズクラブ 社会福祉環境委員長 田中 裕

昨年12月に開催したクリスマス家族例会のチャリティーオークションの収益金28万4000円を奈良市大宮町に開設された、子ども食堂「おんどく朝ごはん」に寄贈しました。

子ども食堂は、地域の大人が無料や安価で子どもたちに食事を提供し、貧困家庭や孤食の子どもたちの居場所となっています。



「おんどく朝ごはん」は学校がある毎週月曜日の朝、子どもたちが好きな本を音読し、みんなで朝ごはんを食べて登校しています。

子どもたちの孤食が多いと言われる昨今、朝早くから続々と集まってくる子どもたちが、学年を問わず仲良く楽しそうに朝ごはんを食べている空間を見て、健全な育成のため微力ながらも支援を続けていきたいと実感しました。



～都で花咲く 次世代を担う中学生アスリート～

京都平安ライオンズクラブ 理事・教育委員長 松田太蔵

『第4回京都平安ライオンズクラブ卓球大会』  
第58期メインアクティビティ 青少年健全育成支援事業

春まだ浅く残寒肌をさす3月11日(日)、『第4回京都平安ライオンズクラブ卓球大会』を山科地域体育館にて開催致しました。今期4年目となる此の大会は、2020年東京オリンピック・パラリンピックの正式種目である卓球において代表選手育成のため、その目標に向かう青少年育成支援として貢献することを目的に取り組み尚又京都府中体連卓球専門委員会と立命館大学卓球部の皆様方のご協力と絶大なお力添えにより執り行なうことができました。開会式では、地区ガバナー 後藤典生、3R1Zゾーン・チェア パーソン 加藤二郎ご臨席のもと選手達に温かい激励のお言葉を頂戴し、大会に向け全員が一つの世界一つの心を紡ぎ順行致しました。招聘中学校の浜

松修学舎中学校(静岡県)、益田中学校(島根県)及び奈良県、滋賀県、京都府から男女上位4チームの参加校(総勢250名)が大奮闘、熱戦を繰り広げる団体戦となり若々しい熱気で私達も迎った道のりを思い巡らし応援しました。関係各位にご協力とご理解を賜り、三府県の中学校卓球部の普及と強化の為、また各府県との交流を図り、選手間の親交とふれ合いにより心身を鍛えることの大切さを伝え、併せて競技力の向上を目指して頂くことに微力ながらお役に立てましたこと厚く御礼申し上げます。五輪イヤーを二年後迎えるにあたり”卓球 NIPPON”の益々のご躍進を祈念致します。



小学校・中学校で薬物乱用防止授業を行いました

檀原ライオンズクラブ 社会福祉委員長 吉田廣彰

平成30年3月1日畝傍東小学校6年生120人と3月8日檀原中学校2年生220人を対象にそれぞれ1教室に集めて薬物乱用防止授業を行いました。授業は、まず(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター作成のDVD(No.50 身近にひそむ薬物乱用)を見てもらったあと八鳥功副委員長作成のパワーポイントにより具体的に説明いたしました。内容の要旨をまとめたものも事前に配布しておきました。DVDやPPなどの視覚に訴える方法は注目度が高まるので安心して授業を進められますし、授業の平準化につながると思っています。最後に実際にはどんな風に薬物をすすめられてしまうのかを一人寸劇しました。小学生には「お兄ちゃん」の友達か

らの勧誘編」、中学生には「クラブの先輩からの勧誘編」でした。高校の時に落研にいた経験が活きました。みんなおとなしく静かに聞いてくれてありがたかったです。彼らが今後ずっと薬物と関係のないところで、生活をしてくれることを心から願っています。



近江守山ライオンズクラブ 南井繁樹

2018年3月31日(土)12時30分～15時  
 於…守山市民運動公園  
 担当…コミュニケーション委員会  
 (主催)近江守山ライオンズクラブ  
 後援…守山市教育委員会 協力…守山市民吹奏楽団

今から30年前(CN25周年記念)に、私達の先輩ライオンが、守山市民運動公園に桜を中心(約70本)としたライオンズの森を創った。その後20年前のCN35周年記念として、このライオンズの森の中心に「護山枝垂桜」を記念植樹した。

護山枝垂桜は、柳に桜を継木した80年経った成木(すぐに市民の方々に観賞頂こうとの意向で)を植えた。美しく咲き誇った「護山桜」も20年を経て、今100年目を迎え、急にここ数年で樹勢が劣え、CN55周年を来年に控え、管理頂いている上田造園のL上田が、20年ほどの若木を右側に増植してくれた。本日は、快晴の中、満開のソメイヨシノと、親子の護山枝垂桜「を見ながらのコンサートになった。今から27年前に誕生した守山市民吹奏楽団の創設、継続事業として活動支援、又「護山枝垂桜とライオンズの森の桜」の管理維持について詳しく述べられた。500名ほどの市民の方々の見守る中、吹奏楽コンサートが始まった。芝生の上にテント、ゴザ、ライオンズの森のあちこちに人々が集まって来る。素敵な音楽が、満開の桜と、澄み切った本当に雲一つない青空に、さわやかに広がってゆく。L上田有難う。後2年ほどで寿命を終える(中西肇樹木医の話)親木と手を携える様に寄り添う若木が、人の姿を見る様にまぶしい。きっとこれから100年「護山枝垂桜親子物語り」として語りつがれて行く事だろう。



俳句一句  
 「青空に 守吹こだま 花の宴」 玉樹  
 近江守山ライオンズクラブ 南井繁樹

3R1Z合同アクティビティふれあいミュージックケア

京都北ライオンズクラブ 古川耕一

京都平安LC・京都橋LC・京都北LC・京都洛北LC・京都洛央LCが主催し、京都市障害者スポーツセンターにおいて「知的発達障がい者ふれあいアクティビティミュージック・ケア」を開催いたしました。招待致しました、特定非営利活動法人命輝け第九コンサートの会、社会福祉法人白百合会、スペシャルオリンピックス・日本・京都、特定非営利活動法人せいらん福祉会、ピープルファースト京都、京都市北総合支援学校より78名、ライオンズ5クラブのメンバー36名が参加し、指導講師はNPO法人「こらぼねっと京都」所長 日本ミュージック・ケア協会認定指導者、伊藤美恵先生にご担当頂き、会場いっぱいになり鈴、太鼓、呼子等楽器を使っでの運動、又手を取り合っでの楽しい踊り等で交流を深め、感動のアクティビティとなりました。今回の合同アクティビティの経験を生かし、今後のクラブ活動のあり方の参考となればと願っています。



## 唐古・鍵遺跡史跡公園に「園名石」と「屋外時計」を寄贈

大和磯城ライオンズクラブ PR・情報・IT委員長 松井宏敏

一昨年、大和磯城ライオンズクラブはCN40周年を迎え、その記念事業として本年（平成30年）4月17日に開園した「唐古・鍵遺跡史跡公園」に「園名石」と「時計」を寄贈いたしました。この開園に先立ち、4月10日に田原本町長や議会議員他とライオンズメンバーの参加を得て除幕式を開催致しました。

「唐古・鍵遺跡」は、奈良盆地中央に位置する弥生時代最大級の環濠集落遺跡で、卑弥呼の誕生生育の地とも言われる、まさに日本国家誕生の場所であります。遺跡からは多くの貴重な遺物が発掘され、その出土品1,921点が今年3月国の重要文化財に指定され、以前からの指定品を含めると弥生遺跡として最多の2,080点に上ります。平成11年に遺跡が国の史跡指定を受けて公園整備が進み、ようやく本年史跡公園として完成したものです。この歴史遺産の入口正面にモニュメントとして「園名石」を設置できたことは、誠に大きな喜びであります。「園名石」は、多くの来園者を出迎えながら、悠久の未来を見守っていくことでしょう。



We Serve の精神で  
支援活動の輪を広げて  
もっと沢山の人や環境に  
貢献して行けたら良いですね！



# おめでとうございます!新会員の紹介



京都南LC

**長野 陽子**  
1967年10月15日

- TESORO Moda Studio
- 代表
- ウェディングドレスその他オーダー製作



京都南LC

**河井 貴洋**  
1970年11月10日

- ステインポート
- 代表
- バー



京都南LC

**竹谷 律子**  
1974年2月16日

- nana coffee
- 代表
- カフェ



京都南LC

**樹下 尚美**  
1979年5月20日

- 株樹下
- 代表取締役
- 天然石卸売



京都日吉ヶ丘LC

**永田 雅昭**  
1966年9月19日

- 株式会社 ミヤビ技建
- 代表取締役
- 建設業



京都岡崎白川LC

**田和 莉梨**  
1968年11月13日

- ビューティースリム マリー
- 代表
- エステ美容



京都ときわLC

**山下 翔**  
1985年9月2日

- 尾崎・山下法律事務所
- 所長 弁護士
- 弁護士



京都錦LC

**杉本 悠滋**  
1977年11月6日

- 株杉本紙器
- 代表
- 製造



京都嵐山LC

**岩本 美紗**  
1967年2月15日

- 有ミライ産業
- 代表取締役
- 産廃処分業



京都堀川LC

**織作 照子**  
1944年4月30日

- 有限会社 織作
- 副社長
- 染色業 役員



京都堀川LC

**仲 寿昭**  
1959年9月14日

- エムエーシープロクア 株式会社
- 代表取締役
- リネンサプライ業 役員



京都堀川LC

**川村 頼久**  
1955年12月29日

- OFFICE K
- 代表
- マーケティングコンサルタント出版自営



京都やわたLC

**岩津 一**  
1966年8月28日

- 株式会社 アド・セン
- 代表取締役社長
- 広告代理店



京都洛東LC

**堀 靖之**  
1975年7月8日

- 株式会社 三洋
- 代表取締役社長
- 建設業



京都桃山LC

**河本 祥平**  
1974年10月29日

- ごちデザイン
- 代表
- 建設業・宅建業

草津LC



**中嶋 悟**  
1971年1月22日

- クサツエストピアホテル
- 宿泊料飲部長
- ホテル業

草津LC



**肥田 明久**  
1968年10月11日

- 株滋賀銀行草津支店
- 支店長
- 銀行業

大津LC



**西川 輝**  
1974年3月16日

- 株ウェストリバー
- 代表取締役
- 飲食業

久美浜LC



**田中 良尚**  
1984年10月6日

- ブルデンシャル生命保険株
- 主任
- 

日野LC



**森田 徳治**  
1950年6月4日

- 
- 
- 市議会議員

近江守山LC



**木村 隆行**  
1971年8月25日

- さくら事務機 株式会社
- 代表取締役
- 事務機販売

近江守山LC



**中道 真央**  
1974年11月24日

- 守山播磨田郵便局
- 局長
- 郵便事業

近江守山LC



**渡辺 年貴**  
1974年9月29日

- 有限会社 いろは花店
- 代表取締役
- 生花販売業

米原LC



**堤 俊直**  
1956年6月1日

- 堤整体
- 院長
- 整体院経営

竜王LC



**若井 康徳**  
1974年5月16日

- 若井農園
- 代表
- 農業

竜王LC



**安井 栄作**  
1976年5月10日

- 大安工業株
- 専務取締役
- 製造業

日野LC



**岡 幸一**  
1956年4月28日

- 東洋科学株
- 代表取締役 会長
- 医薬品医療機器製造販売

大和郡山LC



**堀口 伸一**  
1963年12月11日

- 近畿商工株式会社
- 代表取締役
- 倉庫業

奈良セントラルLC



**福井 温子**  
1972年12月12日

- 介護相談センター 福丸
- 所長
- 介護

米原LC



**梅本 哲男**  
1956年4月19日

- 株ヤマログループ
- 取締役
- 木材加工・人材派遣

# ご冥福をお祈り申し上げます

## 故 藤本 晃良

### ライオン歴

1980年9月  
入会  
1991~1992年度  
幹事  
1996~1997年度  
会長  
2001~2002年度  
地区広報副委員長



大和郡山LC

没 2018年2月18日  
享年 84才

## 故 中村 宇太郎

### ライオン歴

1964年2月  
入会  
1966~1967年  
幹事  
1977~1978年  
会長



京都紫明LC

没 2018年1月20日  
享年 99才

## 故 藪内 紹智

### ライオン歴

1971年4月  
入会  
2003~2004年度  
会長



京都LC

没 2018年3月19日  
享年 81才

## 故 篠原 實

### ライオン歴

1960年10月21日  
入会  
1978年  
地区会計監査  
1981年  
会長  
1988年  
1R. リジョン・チェアマン  
1994年  
地区ガバナー  
1996年  
335 複合地区会員増強委員長  
2002年  
335 複合地区環境保全委員長



京都洛陽LC

没 2018年1月24日  
享年 91才

## 故 木村 正弘

### ライオン歴

1962年2月20日  
入会  
1978年度  
会長  
1983年度  
335-C 地区 献血委員長  
1986年度  
クラブCN25 周年大会委員長  
1988年度  
335-C 地区 4R3Z ゾーン・チェアマン



八日市LC

没 2018年4月2日  
享年 89才

## 故 野中 廣務

### ライオン歴

1963年3月  
入会  
チャーターメンバー



園部LC

没 2018年1月26日  
享年 92才

## 故 樫根 総价

### ライオン歴

1963年10月  
入会  
1971年度  
幹事  
1988年度  
28代 会長  
1993年度  
地区長寿社会委員長  
2000年度  
リジョン・チェアマン



大和高田LC

没 2018年4月19日  
享年 97才

## 故 菊岡 志郎

### ライオン歴

1984年4月  
入会  
1996~1997年  
会計  
2001~2002年  
幹事



樫原LC

没 2018年2月12日  
享年 88才

# プラスチックの製品開発メーカー

当社は、デザイン～モデル品作成～製品設計～金型製作～成型  
～各種二次加工～組立てまで多分野で受注しております。  
顧客のニーズに合った、小ロット生産が可能な体制



40tから1300tまでの成形機を保有しております。

多品種 小ロット生産対応のため、マグネットクランプを導入しております。(現在9台)

## 株式会社山田プラスチック工業

〒636-0355 奈良県磯城郡田原本町佐味170

TEL 0744-33-1658 FAX 0744-33-6328

<http://yamadapl.sakura.ne.jp/yamadapl.htm>

<mailto:yamadapl@forest.ocn.ne.jp>

L 山田 至完 (大和磯城LC)



食を通じて奈良を支える企業を目指します。

### 【業務用総合食品】

調味料(基礎・和洋中・食油・油脂)  
食品(缶詰・レトルト・惣菜・漬物)  
飲料等(乳製品・ゼリー・ジャム・清涼飲料・酒類)  
乾物・製菓材料・食品添加物  
冷凍食品(加工食品・冷凍野菜・凍魚・畜産・冷蔵)  
資材関連(包装資材・洗剤・衛生関連)

業務用食品・製菓材料・治療用食品

### 【高齢者・病者向け事業】

介護用食品  
治療用食品  
非常食  
嚥下関連  
たんぱく調整  
カロリー調整

### 【観光地向け事業】

ソフトクリーム 葛製品

## 株式会社 原田フーズ

〒636-0302

奈良県磯城郡田原本町宮古718-1

Tel.0744-34-7125(代表) / Fax.0744-34-7127

URL: <http://www.haradafoods.co.jp>

L 原田 晋一 (大和磯城LC)

ブランドコンセプト



「都市の美しくつろぎ」をキーワードに、  
快適な住空間の創造を実現した、  
ハイクオリティマンションです。

日本ホールディングスがプロデュースする高級マンションシリーズ「ベラジオ」。「都市の美しくつろぎ」をキーワードに、住居の質に求められる美しいフォルム、機能と利便性にこだわったロケーション、快適な住空間の創造を実現した、ハイクオリティマンションです。あくまで高級志向にこだわり、高品質な環境から生まれる豊かで確かな資産性を基本理念として開発した日本ホールディングスならではの別荘マンションです。



ネーミングコンセプト

「ベラジオ」は、イタリア語でbell（美しい）+agio（つろぎ・安心）。あたたかい暮らしにあって、美しいつろぎ。豪華な安らぎを提供する住空間——シリーズのコンセプトはこのコンセプトに響かれ、都市のハイソファール・スペースに新たな価値を創造することとなります。

ネーミングストーリー

「ベラジオ」のブランドは、二つのベラジオから生まれます。第一は、北イタリア・コモ湖畔のリゾート地の名。宝石のようなコモ湖のきらめきにまつられ、そこにアルプスの峰々連なる雄姿です。この地名を受け継いだのが、オーストリアのホテル・ベラジオ。「夫人のためのエレガント・リゾート」をコンセプトとする35年続 - 3000室は世界一高いホテルとして知られ、広大な敷地やリゾート空間のイメージです。二つのベラジオの共通点と繋ぎ、上質かつつろぎの暮らしをそのまま、新たな「ベラジオ」シリーズに受け継いでいきます。



ベラジオ京都駅前東区内

ベラジオシリーズMAP



おかげさまで創業25年。  
京都市内にベラジオシリーズ41棟を分譲。



L佐々木 出（京都うずら野LC）

ご家族みんなの健康を  
あたたかく見守る  
信頼の「かかりつけ医」



日本小児科学会認定 小児科専門医  
日本糖尿病学会認定 糖尿病専門医  
日本内分泌学会認定 内分泌代謝専門医

院長：松尾 敏

まつおこどもクリニック

診療時間 午前 8：15～11：30  
午後 16：00～18：00  
予防接種は予約制 13：30～15：00  
休診 木・日・祝日 及び 土の午後

〒604-8418 京都市中京区西ノ京東柊尾町3 JR二条駅NKビル4階  
TEL 075-812-3725 fax 075-812-3735  
JR二条駅から徒歩1分、京都市営地下鉄二条駅から徒歩5分

L松尾 敏（京都うずら野LC）

# 献血推進事業で発揮されたLCIF一般援助交付金

## 結成55周年記念事業で国際協会結成100周年レガシーをつくる

### 舞鶴ライオンズクラブ

舞鶴ライオンズクラブ(佐古田政彰会長・53名)は今期、クラブ結成55周年を迎えました。

ちょうどライオンズクラブ国際協会は結成100周年、LCIFは創設50周年です。クラブ結成記念事業として、また国際協会100周年のレガシーとして「地域社会に貢献しライオンズクラブの社会的地位の向上に役に立つ事業は?」と1年かけて問い続けて来ました。

私達は三十数年間クラブ奉仕の中核となってきた献血推進事業を選び、京都府赤十字血液センター様(福知山出張所)に「多目的車輛」を寄贈する事にしました。しかし大きな問題がありました。高額化する車輛価格に財政がなかなかついていけません。

そこで国際協会結成100周年、LCIF創設50周年にあたる今年度、初めてLCIF一般援助交付金の申請をしました。

お蔭様でLCIF理事会で承認されて交付金を受け事業を進めることができました。この間、335-C地区キャビネット事務局・LCIF委員会の皆様には大変お世話になりました。

また、地域で共に活動している舞鶴みなとライオンズクラブ様(藤村良幸会長・22名)に賛同・協力を頂きました。

3月10日(土)、結成55周年記念例会にて京都府赤十字血液センター(所長 辻 肇様)に「多目的車輛」を寄贈しました。

335-C地区 5Rのクラブ会長・幹事・会計・ASの皆様や姉妹友好クラブ(小樽みなと、神戸みなと、甲府舞鶴)の皆様が注視する中で行われました。

多目的車輛とは献血機器・資材・粗品の運搬、献血者の送迎や休息、スタッフの食事・休憩場所として使用される大型のワゴン車です。移動献血には必ず採血・検診バスと一緒に行動しています。

今まで使用してきた車輛は既に10年以上経過し、走行距離は24万km以上、エンジントラブルで献血会場に時間通り行けないこともあり相当に老朽化していました。使用するスタッフから、これで確実に安心、安全で快適な献血環境が維持できると大変喜んで頂きました。

私達は永年MJFや20\$献金に協力し、もちろん今年から始まった50\$献金にもメンバー全員が協力しています。

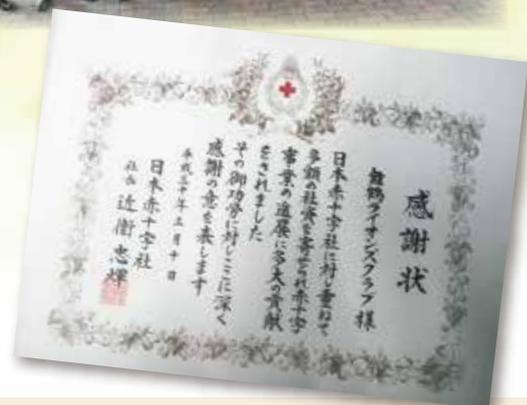
LCIFについて5Rでは残念ながら献金するだけという思いの方が多いと思います。何故なら5Rでは今までLCIF一般援助交付金を頂いた経験がないからです。今回、舞鶴という身近な所で頂いたので意識がかなり前向きに変化したと思います。

多目的車輛の寄贈について全国紙・地方紙で掲載して頂きました。日本赤十字社のホームページに7月中旬頃掲載(予定)されます。また日本赤十字社の本社(社長 近衛忠輝氏)より感謝状を頂きました。

これからも私達は地域社会への奉仕と貢献を通じてライオンズクラブの社会的評価が高まるよう活動して参ります。

舞鶴ライオンズクラブ

結成55周年記念事業部長 大瀧隆信



## The Lions Times

ザ・ライオンタイムズ (335-C 地区機関紙)

発行日 2018年6月1日

発行者 地区ガバナー 後藤 典生

発行 ライオンズクラブ国際協会335-C地区 PR情報委員会

編集者 地区PR情報委員長 麻田弘史(京都うずら野LC)

事務局 〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路下ル松明町1

リーガロイヤルホテル京都内

TEL.075-344-0258 FAX.075-344-0277

URL <http://www.335-c.com/>

E-mail [lion@sbyblue.ocn.ne.jp](mailto:lion@sbyblue.ocn.ne.jp)

製作 株式会社オフィスワイズ

### 【編集後記】

地区PR情報副委員長 吉川 孝義

本年度、ザ・ライオンタイムズの表紙は、ガバナーテーマに沿って子供を題材にして取り組んで参りました。未来を担う子供達の活躍や笑顔を選んで非常に明るく、さわやかな表紙をPR情報委員長のもと作成いたしました。また、第64回年次大会も多数ご参加いただき盛況のうちに終わりました。ライオンズクラブ発足100周年を迎え、盛大に記念パレードも執り行われました。この一年間、PR情報委員会に所属して本当に良い経験を致しました。一年間ありがとうございました。

【地区PR情報副委員長】千綾 剛志(京都御室LC)、服部 義彌(亀岡LC)

中村 友則(高島LC)、吉川 孝義(大和磯城LC)

【担当地区運営委員】浅沼 光晴(京都洛陽LC)